

オホーツクの風

平成28年8月24日(水) 0017号

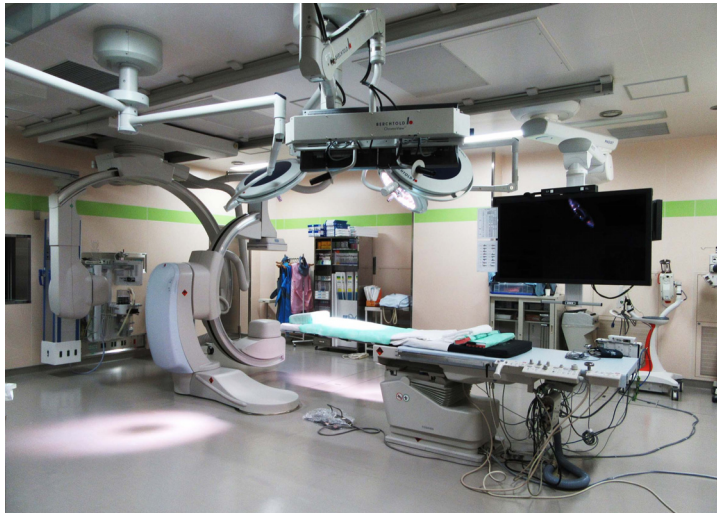
発行所
北見赤十字病院の
明日を考え支援する会
事務局
北見市緑ヶ丘1-10-16
Tel 0157-61-0684

肝臓・心臓・呼吸器疾患の高度専門医療を担う

北海道立新北見病院を見学

平成28年8月18日午後、北見赤十字病院の事務部のスタッフと当会の会員総勢12名が北海道立新北見病院の1階ロビーに集まりました。

北海道立新北見病院の角事務長、福田副院長兼総看護師長



ハイブリッド手術室内部 (写真提供=道立新北見病院)

そして数人のスタッフの迎えを受け、用意の病院パンフレットを戴き、見学が始まりました。

外来診療部の診察室、CT室を見学して検体検査室に案内され、技師の方から最新の検査機器の説明を受けました。



手術部門の前室前で



連絡通路、道立側の出入り口



連絡通路を北見日赤に向かつて歩む

1階からエレベータに乗り、2階で止まり、反対側のドアが開き、2階病棟のスタッフステーションの前に降りました。

スタッフステーションで村上副総看護師長の迎えを受け、そして案内に加わり、2階病棟の4床室、次に透折治療室に案内されましたが、治療中のため、前室の入り口の前から見学しました。

廊下を直進すると北見日赤との連絡通路の道立側に案内され、事務長が開閉部を開く操作を行い、連絡通路は開かれ、また日赤側も同時に開かれました。通路は少し勾配がありました。

それ

開き、今後、どのような取り組みをすべきか会員の皆さんと話し合いました。見学の説明から、病院を少しでも知って欲しいという、スタッフの熱意が伝わってきました。また最新の医療機器の稼働も知りました。

北見日赤で臨床研修に励んでいた大川先生が今年4月から道立新北見の医師として勤務していません。道立新北見と連絡通路で繋がった北見日赤には新たな機能が加わりました。

道立新北見病院の角事務長、福田副院長兼総看護師長として今回案内して下さったスタッフにお礼を申し上げ、道立側に向かう皆さんを日赤側のフロアーから見送り、見学会は散会しました。

今後の取り組み

見学の後、北見日赤の会議室で例会を進むことを全員で確認しました。